

厚真福祉会だより

第83号
令和6年4月

発行 社会福祉法人
北海道厚真福祉会
責任者 理事長 近藤 泰行

〒059-1623
勇払郡厚真町新町116-3
TEL (0145) 27-3111
FAX (0145) 27-3760



面会方法のお知らせ

新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行となったことに伴い、利用者様との面会方法をこれまでの「ガラス越し面会」から「対面面会」に変更しております。事前予約制となりますので、各事業所にご連絡の上、面会をお願いいたします。

記

連絡先	厚真リハビリセンター	0145-27-3113
	豊厚園	0145-27-3246

令和6年度事業計画

新型コロナウイルスは、5類移行後も断続的に感染拡大が継続し、加えて、冬期間には季節性インフルエンザと同時流行の可能性が指摘されていたことから、当法人では、昨秋までに、利用者様及び職員に対する「オミクロン対応1価ワクチン(第7回目)」及び「インフルエンザワクチン」の接種を終えるなど、感染対策の強化に努めて参りました。残念ながら、昨年12月に厚真リハビリセンター及び豊厚園において連続してクラスターが発生してしまいました。多くの職員も感染し、一時利用者様の介護・支援に困難を来すことがありましたが、法人内施設間での応援体制を確保しながら、職員一丸となって感染拡大防止に努めた結果、年明けの1月10日に無事「収束」することができました。新型コロナウイルスは、現在もなお高い水準で感染拡大が続いており、本年度も一層の緊張感をもって、引き続き基本的感染対策の徹底とクラスターの再発防止に努め、利用者様の安全安心の確保に全力を尽くして参ります。新施設がオープンしてから3年が経過しました。この間、震災の影響で利用者様が激減した豊厚園及び厚真リハビリセンターの定員満床とデイサービスセンターの利用率向上を重点目標に掲げ、一日も早く震災前の状態に回復させるべく、役員一丸となって経営再建に取り組んで参りました。しかしながら、エネルギー関連価格をはじめとする諸物価の高騰による支出増や相次ぐクラスターの発生等による収入減により、前年度から一定の収支改善は見込まれる厳しい経営状況が続いております。

本年度は、3年に一度となる「報酬

改定」の年であり、福祉施設における収益の源泉は公定価格である「介護報酬・障害福祉サービス報酬」であり、コスト増を利用者様やご家族に価格転嫁できないため、当法人としても、全国老人福祉施設協議会などの関係団体を通じて、物価高騰と職員の給与改善に対応するため、「プラス9%」の報酬改定の実現について要望して参りましたが、今次の報酬改定は、介護報酬が「1.59%」・障害福祉サービス報酬が「1.12%」の引き上げにとどまり、私たち福祉団体の要望とは大きく下回る厳しい結果となりました。

コロナ禍は未だ収まらず、期待した報酬改定が微増にとどまる一方で、ガソリン・電気等補助金の終了や様々な調達物資等の値上げも予想されており、当法人を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続くと思われ、さすが、本年度は、何としても「赤字からの脱却」を果たすべく、各事業所が「収支改善に向けた新たな取り組み」を着実に実行し、引き続き厚真リハビリセンター及び豊厚園の定員満床と両デイサービスセンターの利用率向上を目指して収入増に努めるとともに、一層の経費節減・効率的経営に努め、職員一丸となって収支改善に取り組んで参ります。

重点目標 1 事務局 総務課

- (1) 社会規範を遵守した効率的かつ効果的な法人・施設運営の推進
- (2) 職員各自の役割と責任に基づいた施設運営、福祉サービスの推進
- (3) 地域における公益的な取組の実施
- (4) 将来の施設運営を担う人材育成のため

2 事務局 事業運営課

- (1) 新規採用職員研修、職場内研修、外部研修等の実施
- (2) 職員待遇の改善
- (3) 介護職員等処遇改善手当(2)の新設
- (4) 介護職員処遇改善加算・特定処遇改善加算、ベースアップ等支援加算の継続
- (5) 介護支援体制の充実強化
- (6) 予算の適正な執行及び経営の安定化
- (7) 介護報酬、障害福祉サービス等報酬に基づいた予算の編成、執行
- (8) 新施設建設資金借入金返済計画を踏まえた予算の編成、執行
- (9) 定員充足率向上の取り組み強化及び各種経費の節減徹底による経営の早期安定化
- (10) 新型コロナウイルス感染症対策の強化徹底継続
- (11) 新型コロナウイルス感染症発生時に備えた感染防護具等の備蓄
- (12) 新型コロナウイルス感染症発生時における「介護職員等派遣事業」の登録継続
- (13) 災害発生時における「介護職員等派遣事業」の登録継続

3 各種委員会

- (1) 事故防止委員会
- (2) 事故(骨折、転倒、転落、誤薬等)防止対策の実施
- (3) 看護職員と介護職員の連携による医療的ケアの実施
- (4) 感染症対策委員会
- (5) 新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス等に関する感染予防、蔓延防止対策の徹底
- (6) 新型コロナウイルス予防接種の支援
- (7) 新型コロナウイルス感染者発生シミュレーション訓練の実施
- (8) 防災対策委員会
- (9) 消火・通報・避難、その他必要な訓練等の実施
- (10) 救急救命に関する講習の実施
- (11) 苦情解決委員会
- (12) 利用者・家族等からの苦情・相談への適切な対応
- (13) 権利擁護・虐待防止委員会
- (14) 権利擁護及び虐待防止対策の実施
- (15) 職員の意識に関する調査、職員に対する指導の実施
- (16) 給食運営委員会
- (17) 行事食や季節感に富んだ食事の提供
- (18) 嗜好調査等に基づいた食事の提供
- (19) 特別委員会
- (20) コロナ禍における法人行事(福祉会祭り等)の企画、実施
- (21) 地域における公益的な取組の実施
- (22) 広報委員会
- (23) 厚真福祉会だよりの発行
- (24) ホームページの管理、運営
- (25) 衛生委員会
- (26) 職員の安全、健康確保の取組み実施
- (27) 職場環境の改善



もちつき大会

本年も恒例のもちつき大会を開催しました。リハビリセンター、豊厚園それぞれに開催し、会場には「よいしょー!」と威勢の良い掛け声が響き、正に杵取った杵柄と言いましょか、「もっと素早く返すんだよ」と突き方、こね方の指導も飛び交って賑やかな催しとなりました。

利用者皆様の今年一年の健康を祈った後は、出来たてのもちに舌鼓。『今度はお汁粉にして食べようね』と、お楽しみはまだまだ続きそうです。



ひな祭り

今年も皆様に春の訪れを感じていただくため、各事業所でひな祭り行事を開催しました。豊厚園では、色鮮やかな衣装を身にまとったお雛様とお内裏様がお出迎え。伝統的な七段飾りをバックに皆様笑顔で写真撮影を楽しまれました。

あつまデイはゲーム大会、厚南デイは桜餅を作り楽しみました。

あつまみデイサービス

2月1日、2日に節分レクを行いました。福が来ることを願って、豆まきや的あてゲームを楽しみました。



厚南デイサービス

1月に新年ゲーム大会、2月にベンチホッケーを行いました。ゲーム大会では、うちわを使った風船バレーで白熱した試合を繰り広げていました。



職員募集

- ◆厚真リハビリセンター
介護福祉士 1名
- ◆豊厚園
介護福祉士 1名
- ◆厚南デイサービスセンター
介護福祉士1名
- ・勤務時間については、相談に応じます。
- ・履歴書（写真付）をご持参または郵送下さい。
- ※詳細については、ご連絡下さい。
電話 0145-27-3111

担当 橋場

編集後記

雪どけも進み、土があらわになった田畑には白鳥がエサを求めて降り立つ姿がよく見られるこの頃です。

今年は何留萌地方などで例年の2倍以上も積雪しましたが3月現在の積雪量は例年以下のようです。2年前は例年を上回る積雪量で毎日雪かきに追われていましたが、来シーズンはどうでしょうか。雪かきの足腰の負担も気になります。それ以上に家計の負担となる暖房費、電気代が下がってくれる事を願わずにいられません。

今年の主な行事予定

- 4月 辞令交付式
総合避難訓練
- 5月 理事会・監事監査
公認会計士監査
- 6月 定時評議員会
田舎まつり参加
- 7月 監事監査
- 8月 法人認可記念日
理事会
- 9月 避難訓練（自然災害）
納涼の会
- 10月 サマーフェスタ（夏祭り）
監事監査・公認会計士監査
夜間招集訓練
- 11月 焼き芋の会
- 12月 理事会・臨時評議員会
クリスマス会
- 1月 もちつき
- 2月 初詣・新年ゲーム大会
監事監査
ランタンまつり・節分会
- 3月 理事会
ひなまつり会

※都合により変更する場合があります。